



2021-22 年度
福山西ロータリークラブ

例会情報

第 1454 回 (3)

会 長 能 登 伸 一
幹 事 河 村 直 孝

クラブ会長テーマ：「ロータリーに参加して自分も人も豊かにしよう！」

日 時 2021 年 7 月 20 日 (火) 19:00 ～
場 所 福山ニューキャッスルホテル
例会行事 点鐘・ソング「それでこそロータリー」
ゲスト・ビジターの紹介（出席報告参照）

例会情報

[会長報告](#)
[幹事報告](#)
[出席報告](#)
[S A A 報告](#)
[スマイル報告](#)
[プログラム情報](#)
[その他報告](#)

その他情報

[メイクアップ情報（来週分）](#)
[メイクアップ情報（再来週分）](#)
[今後の行事予定](#)
[クラブ活動報告](#)



*Ctrlキーを押しながらクリックするとそのページが表示されます。



【 会 長 報 告 】

皆さん、こんばんは。いまだに例会の始まりにするこの会長報告ですが、どんなことをお話しすべきなのか悩んでいます。

前回、理事役員のお言葉をきかせて頂きました。改めまして経験不足の会長を助けて頂きたいと思ひますし、今日もこれからフォーラムがありますが皆様におかれましてはお役をされる方々が立案されている行事に対してご理解とご協力をよろしくお願ひいたしたいと思ひます。

梶原 SAA 委員長がもっと自社のことを情報発信してくださいと言われてました。そこで私の会社で今やっていることですが、朝礼の時間をつかって最低1分間のスピーチをしています。テーマは自由です。趣味のこと、観た映画のこと、好きなアーティストやどんな学生時代を過ごしたか、ある社員は歯医者さんにいたら 70 過ぎたような男の医者が真っ赤な白衣(?)ですごくなれ慣れしくてきて気持ち悪かったといったような話を聞いたところです。中々面白くともう2巡目をやっていますが社内のコミュニケーションUPに効果があってチームワーク向上にもつながっているように思ひます。

私も例外ではなく、社員の前でしたスピーチをします。私が入社して5年したころ30年近く前のある日のことです。夕方もう定時が迫るころ製造現場で働くベテラン社員が吐血したのです。慌てて救急車を呼びました。私が付き添いで救急車の後部に乗って本人が指定する福山市民病院に向けてピーポーピーポーの大音響とともに走り出しました。時間帯も時間帯だったので入江大橋は大渋滞、今は若干車線も増えていくらかマシですが当時の夕方の入江大橋は全く動かない状態でした。ところが！私が乗る救急車は決して止まることなく進んでいきます。社内後部からフロントガラス越しに前方をみると見事に前を行く車が両脇に寄ってまっすぐな道がこの救急車の為になっていきます。入江大橋の一番高い所に差し掛かったときに見ると、2号線の向こうまでずーとさきまで手前からどンドンこの救急車が通る直線道路ができていました、私はその時の光景をいまでも鮮明に覚えています。日本は素晴らしい、日本人は素晴らしいと思ひた瞬間でした。政治家は2流3流だけ。

私のことを尾熊さんは「お前は右翼だ」と言ひます。私は帰属意識が強くこの日本が好きです。(広島が好きで、福山が好きで福山西ロータリークラブが好きです)日本を軽くみたり、貶めたりする相手に激しく怒りを感じます。これからも日本人であることに誇りをもって頑張っていきたいと思ひます

以上です。

[表紙へ](#)

【プログラム情報】

《クラブフォーラム（五大奉仕）》

❖ クラブ管理運営委員会 … 平田 恭彰



クラブ管理運営委員会の役割は、クラブを効果的に運営するために活動することです。

傘下には、会員増強・ロータリー情報・親睦・広報・例会委員会の五つの委員会があり、それぞれがクラブの効果的な運営を担う為の重要な委員会です。

5委員会の活動内容を大まかに言いますと、新しい仲間を増やし、ロータリーの魅力を伝え、会員同士の和が深まる親睦を行い、一般社会への公共イメージを高める情報発信を行い、

例会プログラムに取り込みクラブの活性化に取り組んでいく委員会です。5委員会が担う詳しい活動内容等については、後ほど各委員長さんからお話をさせていただきます。

また、会長の重点目標にも掲げております、会員同士の結びつきを強化し、会員全員参加の奉仕活動の実践の元、会員数純増2名以上の目標達成に向け、傘下の会員増強委員会と協力して行きます。合わせて皆様のご協力をお願いいたします。

❖ 会員増強委員会 … 黒木 成光



先週末に会員増強委員会の集まりで、塩川さん・佐藤さん・尾熊さん・私とで食事会を行いました。とても有意義で、色んな意見交換会でありました。そこで、尾熊さんから『今年は黒木さんのやり方でやってみてよ』と言われ、考えてみました。

まず私がしたい事は一歩下がって見て、なぜ新会員が増えないか原因を見つけ出さないといけないと考えました。会員の皆様も、増員のお声かけをしても断られる理由に慣れて

しまい、食い下がっての説明や、理由付けが中々思い浮かばないのでと考えてしまいました。

先週の例会で挨拶を述べたときに、私なりに事前に新規会員の勧誘をした時に断られた理由を述べさせていただきました。今から述べることは、会員の皆様もほぼ同じ内容ではないかなと思います。

1. 現場が忙しく、私が日中に現場から離れられない。

これを言われると、返す言葉がありません。しかし、将来的に入会に繋げるためにもその方と入会の話は終わりにするのでは無く、時期を見て再度誘ってみてください。

2. 私みたいなのが、おこがましい。

こういった言葉を発せられた方は、一番の入会チャンスだと受け止めましょう。雰囲気だけでも、感じて貰うためにゲスト参加に来ていただく。そうした中で皆さんが、新しい仲間ができるんだと捉え積極的に言葉をかけて、入会の戸惑いや緊張感を取り払うことが大切だと思います。私がゲスト参加をした時に一番に思ったことでもあります。

3. ロータリーに入って、メリットがあるのか？

昔の方は、ロータリアンになる事にステータスがあったと、よくお聞きしましたが時代が変われば、そのステータスも変わってくるのも確かです。今までは会員間での行き過ぎた行動をしてはいけないと暗黙のルールがあったとお聞きしました。この度はこのルールを取り除いて頂きたいと思います。この③項は皆さんの色々な考え方があると思いますので、ご意見を頂きたいと思います。福山西ロータリークラブは、他と違うことをアピールしてはいかがかと思います。

4. 会費が高すぎる。

会費を一括払いではなく、分納が可能か？ 皆様のご意見をお聞きしたいです。

5. 会社営業での兼ね合いで、特定の会派には入れない。

この断る理由が一番に、次に思い付く言葉が見つかりませんでした。

他に、この5つの断られた理由以外にあればお聞きしたいと思います。これからは、私が例会開始までに、各テーブルを周り、新人入会状況など質問をお聞きしてレポートにまとめたいと思います。

次に新入会員の年齢層について話をさせていただきます。会員増強に繋がれば年齢は問題無いのですが、やはりクラブの未来永劫の為に若年層の勧誘をせねばなりません。私が現在、声をかけている方は30代の経営者ですが、最初は聞く耳も持っていただけませんでした。昔みたいな作業効率や管理内容では、これからは生き残れないと話しをしました。それは、能登会長の会社ホームページを拝見し、業務改善計画会議や3S活動などを取り入れておられる事に触れ、意識改革をしないとこれからはいけないよ。そう言った意味でロータリーに入れば色々な諸先輩方が居るから、勉強になるし可愛がってもらえるよと伝えました。彼もそう言ったことに、興味を持ち、前向きに検討しております。上記の内容は経済同友会で学ぶことと思いますが、是非勧誘活動に使えればと思っております。

最後に、女性の新規会員を是非とも入会していただくことです。何か良いアドバイスがあればと思います。

今期は、純増員2名と女性会員1名を今季の目標とし、皆様にはご理解とご協力のほどをお願い致します。

❖ ロータリー情報委員会 … 登里 孝司



先週の就任挨拶で、本年度のロータリー情報委員会の実施計画を申し上げましたが、もう少し詳細に説明いたします。

1. 「ロータリーの友」誌の紹介につきましては、毎月第一例会日に委員会輪番制にて行います。

2. 「会員卓話」、「3分間スピーチ」につきましては、本年度は、会員卓話を少し多めに計画して、会員の方々のロータリーに関するご

意見を拝聴したいと考えています。

3. 「新会員セミナー」につきましては、コロナの影響を考慮しながら、職業奉仕委員会、更には、関連委員会の皆様の御協力を頂いて、出来れば、上期1回、下期1回、合計年2回開催したいと考えています。

4. 「委員会行事」につきましては、「9月のロータリーの友月間」に会員卓話を実施いたします。先程申し上げましたが、会員の方々のロータリーに関するご意見を拝聴させていただきます。

5. 「入会式」につきましては、能登会長が就任挨拶で申されておられますが、本年度も重点目標に会員数純増2名以上を掲げておられます。少なくとも2回の入会式を実施したいと考えています。

1年間、御協力の程よろしく申し上げます。

❖ 親睦委員会 … 下平 靖孝 （代理報告：鹿内 要秀）



この度のクラブフォーラムは下平委員長の代理で報告させていただきます。代理ですので委員長の熱意が伝えられないのはご容赦下さい。

2021-22年度福山西ロータリークラブ親睦委員会が実施する事業は、1、月見音楽例会2、忘年例会3、新年同伴例会4、親睦旅行です。

1、については9月18日（土）19：00から重顕寺で開催します。内容については、食事は会席弁当（コロナ対策のため酒類は出せないと思います）、音楽は弦楽器の生演奏、その他俳句を作る等を検討しています。会場までの移動はかねと様のバスを用意します。

出発地は福山駅北口の予定です。会場には駐車場がありますので車で来られても大丈夫です。

2, については12月4日(土)19:00から松永茶寮で開催します。内容については現在検討中です。会場までの移動は1, と同様の予定です。

3, については1月8日(土)19:00から福山ニューキャッスルホテルで開催します。内容については現在検討中です。

4, については4~6月に一泊旅行を考えています。旅行先は出雲・萩(湯本温泉)の予定です。

親睦委員会の事業の全てが大勢が集まる企画になりますので、コロナの状況によっては計画通りに行かないこともあると思いますが、参加される方の健康を第一に考え、安全最優先で実施するつもりです。

一年間どうぞ宜しくお願い致します。

❖ 広報委員会 … 古井 正則



当年度の広報委員会は石岡さん、内山さん、古井の三人体制となります。三人とも広報委員会の活動については十分な経験がありますので、協力して頑張っていきたいと考えております。よろしくお願い致します。

さて、広報委員会の活動は、RIで「公共イメージ部門」の名称が推奨されていることにも見られるように、対内的な活動だけではなくクラブの外部に対する情報発信が中心となりますが、当クラブではWebサイト(HP)

と地元報道機関への情報提供等がその具体的な内容となります。昨今の新型コロナ禍に加え数年前にWebサイトを移行したこと等の状況もあり、当クラブのWebサイトは現状でやや更新が滞っておりますので、この一年は当年度の活動状況のみならず過年度分の更新も進めていけたらと考えております。また現在、職業奉仕委員長の勝岡さんより、職業奉仕関連の情報提供等に関し当クラブWebサイトへの掲載をご提案いただいておりますが、他の委員会等でも積極的に当クラブWebサイトをご活用いただけますと、クラブ活動活性化の観点からも非常に良いのではないかと思います。

一方、報道機関への情報提供につきましては、例年各報道機関等への訪問だけでなく福山市役所内の記者クラブ40数社への紹介書類の配信等を行っておりますので、当年度もこれを踏襲していきたいと思っております。ただ、当年度最初の対外的活動となるはずだった「広島県東部地区中学校吹奏楽祭り」が無観客開催となったそうで、ある意味「目玉」的な対外活動のご紹介が出来なくなったのは少々残念です。

クラブの対内的な情報発信としては「例会情報」がメインの手段となりますが、これは事実上現在もっとも力を入れている活動となります。微力ながら毎回頑張ってお作りしておりますので、ゆっくりご覧になっていただければ幸いです。

1年間よろしくお願い致します。

❖ 例会委員会 … 石川 真吾 （代理報告：北村 富喜子）



本年度、例会委員会委員長の石川です。よろしくお願いいたします。委員は、北村さん・城之内さん・岡部さん。ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

活動計画書・43 ページに掲載しています活動方針「ロータリーに参加して自分も人も豊かにしよう」のテーマに添えるような例会づくりを目指します。出席率向上に努め、各委員会と連携して例会プログラムを実施します。

活動目標は、4 点掲げています。その中で、8 月 17 日（火）は会員卓話を実施。入会して先延ばしになっていた「吉山」さんの新入会委員卓話を行っていただきます。その他、例会内容の決まっていない日程についても、3 分間スピーチくらいの会員卓話や、ロータリー特別月間にちなんだゲスト卓話など行いたいと考えます。みなさまのご協力も必要になりますので、よろしくお願いいたします。

毎回の出席報告もあり、委員会で持ち回りでできればと考えます。

この一年予定通りに例会が進むことを願っています。

取り留めのない内容となりましたが、よろしくお願いいたします。

❖ 奉仕プロジェクト委員会 … 笹田 博之



本年度奉仕プロジェクト委員会・委員長を務めます笹田でございます。

奉仕プロジェクト委員会はご存じのように職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、R 財団・米山、そして青少年奉仕の 5 つの委員会で構成されておりクラブにおいてロータリーの奉仕の精神、また活動の基幹をなすもっとも重要な委員会であります。

本年度の福山西ロータリークラブの会長テーマであります [ロータリーに参加して

自分も人も豊かにしよう！] の実践、実現にむけて各委員会と密に連携をはかり奉仕活動が滞りなく円滑に実行できるように心がけてまいります。本日のフォーラムではそれぞれ各奉仕委員会の委員長より本年度における活動方針、活動目標、そして主要な活動実施計画等につきましてクラブ運営・活動計画書の内容をベースに詳細な活動内容を報告、発表していただきます。どうかよろしくお願いいたします。

❖ 職業奉仕委員会 … 勝岡 正剛



活動方針、活動目標 並びに実施計画について、活動計画書に記載の通りです。その中で目標4と目標5については、下記資料を配布し、それに沿って説明を致しました。

4. 職業奉仕に関する情報を会員に提供し、職業奉仕の理念に対する理解を深める。

――クラブ HP の職業奉仕活動欄に掲載予定

【例】

- * ロータリーの樹―――凶解による職業奉仕の重要性について
- * ロータリーの誕生から奉仕概念の導入まで（1905～1911）
- * ロータリーの倫理訓（道徳律）の発表（1915）
―――職業奉仕の基準の確立
- * 分裂の危機から大同団結（1923）
―――決議23-34、綱領に基づく諸活動に関するロータリーの方針の採択
―――ロータリーの基本理念（2つの奉仕の理念）の確立
- * 4つのテストの採択（1943）―――ハーバートテラー
- * 職業奉仕に関する声明（1987）
―――職業奉仕概念の変化（個人の奉仕から、個人とクラブの奉仕へ）
- * ロータリアンの職業宣言採択（1989）
- * 職業奉仕の取り組みの拡大―――（2016規定審議会）
―――クラブが開発したプロジェクトへの取り組みの推奨

5. SDGsについて学ぶ --- 添付資料参照

SDGsとは

前進は 2000年 MDGs --- Millenium Development Goals の略

2000年国連で採択された国連ミレニアム宣言――これは発展途上国向けの開発目標であり、2015年を期限として8つの目標（①貧困、②教育、③女性、④乳幼児、⑤妊産婦、⑥疾患7環境、⑧連帯）を設定しての取り組み、これが一定の成果があったので、国連では引き続き次の目標としてSDGsを定めた。

SDGs --- Sustainable Development Goals の略 持続可能な開発目標

2015年の国連サミットで全会一致で採択された。MDGsは発展途上地域が対象であったが、SDGsは全世界を対象にした取り組み。

★全世界でより良い社会を目指す運動

2030年までに持続可能な開発のためのアジェンダー——17のゴール、169のターゲット（目標）、232の指標から構成されている。

”より良い社会を目指す17のゴールを掲げ、持続可能な未来に向けてできることから始めよう！！”

*現在、多くの企業や団体がSDGsに賛同し、取り組みを始めており、今後益々関心が高まっていくものと思われる。こうした中、まずはSDGsの活動について学び、ロータリーとして、又わがクラブとしての取り組みの可能性について検討する。まずは、SDGsの内容を理解した上で会員自らが事業所において出来ることから始めていき、社内、そして取引先などにSDGsについての取り組みを紹介する。対外的には、子供達へのSDGsの運動に対する啓蒙活動など、今後のクラブの活動として検討してはどうでしょうか。

持続可能な開発目標 (SDGs)

■ 2015年9月の国連サミットで全会一致で採択。「**誰一人取り残さない**」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする**17の国際目標**。(その下に、169のターゲット、232の指標が決められている。)

(1)貧困	(2)飢餓	(3)健康	(4)教育	(5)ジェンダー	(6)水・衛生	<div style="background-color: #e1f5fe; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">普遍性 先進国を含め、全ての国が行動</div> <div style="background-color: #e1f5fe; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">包摂性 人間の安全保障の理念を反映し「誰一人取り残さない」</div> <div style="background-color: #e1f5fe; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">参画型 全てのステークホルダーが役割を</div> <div style="background-color: #e1f5fe; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">統合性 社会・経済・環境に統合的に取り組む</div> <div style="background-color: #e1f5fe; padding: 5px;">透明性 定期的にフォローアップ</div>
(7)エネルギー	(8)成長・雇用	(9)インフラ	(10)不平等	(11)都市	(12)生産・消費	
(13)気候変動	(14)海洋資源	(15)陸上資源	(16)平和	(17)パートナーシップ		

前身：ミレニアム開発目標 (Millennium Development Goals: MDGs)

- ▶ 2001年に国連で専門家間の議論を経て策定。2000年に採択された「国連ミレニアム宣言」と、1990年代の主要な国際会議で採択された国際開発目標を統合したもの。
- ▶ 発展途上国向けの開発目標として、2015年を期限とする8つの目標を設定。
(①貧困・飢餓、②初等教育、③女性、④乳幼児、⑤妊産婦、⑥疾病、⑦環境、⑧連帯)

✓ MDGsは一定の成果を達成。一方で、未達成の課題も残された。

- 極度の貧困半減 (目標①) やHIV・マラリア対策 (同⑥) 等を達成。
- × 乳幼児や妊産婦の死亡率削減 (同④、⑤) は未達成。サブサハラアフリカ等で達成に遅れ。

環境
(リオ+20)

人権

平和

❖ 社会奉仕委員会 … 岡崎 隆



今年度の社会奉仕委員会は、瀬尾氏、高尾氏、吉山氏と相談をさせて頂きながら、クラブ会長の意向を受けて、下記の活動を実施して参ります。

① グリーンラインの「奉仕の森」の件

「グリーンラインを愛する会」と相談、協力をしながら一般客に「奉仕の森」の認知と利用を促す為に、看板設置、施設の整備等を9月～10月の日曜日の午前中に実施したいと考えております。

② チャリティー募金活動の件

各会員様の家庭にて不要な物（他の方には、必要な物）等で、処理に困った物等を持ち寄り会内にて販売、売上金をスマイル会計に繰り入れ皆様の活動の一助に成ります。今期の日程は、未定ですが、決定次第お知らせ致します。

③ 資源回収の件

今期は、2月20日日曜日に各ご家庭や会社にて不要に成った、新聞紙、雑誌、金物等を「福山鉄工センター」に持ち込み廃品回収業者に引き取りをお願いします。

④ 青少年奉仕委員会との連携で、障がい者の就労支援と授業参観の実施

11月25日の北特別支援学校での、授業参観を多数の参加をお願い致します。これが起点に成り、障がい者雇用に繋がれば大変嬉しい限りです。

❖ 国際奉仕委員会 … 竹中 雅彦



今年度の国際奉仕委員会は副委員長 藤井英勝さん、委員として梶原啓子さんの3人でやっていきますのでよろしくお願い致します。

まず本題に入る前に皆様をお願いしたいことがあります。ロータリーを理解するうえで最も重要なことがあります。それはロータリーの定款と細則を勉強することです。本日のクラブフォーラムは五大奉仕ですが、五大奉仕とは何ですか、五大奉仕の目的は何ですか。この奉仕活動の理念はどこから来たものですか。おそらく私を含めて多くの会員が十分に理解できていないと思います。これらの疑問を解決するために是非、定款と細則を勉強していただきたいのです。本日のフォーラムで勝岡さんと北さんが述べられた職業奉仕と青少年奉仕

についても定款と細則には詳しく説明されています。会員の皆様からロータリーは分からない、分からない単語や行事などがあるなど聞きますが、定款・細則の中に示されています。また「ロータリーの友」はロータリーを知る一つの方法です毎月勉強になる内容がたくさん含まれていますので参考としてください。

ロータリークラブ定款第6条

五大奉仕部門の第四部門が国際奉仕部門となりますが、こう書いてあります。

国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。

コロナ禍で海外へ渡航して実施していた従来の国際奉仕活動は、おそらく今後4年程度は不可能と考えます。そんな状況下で国際奉仕活動は何ができるか模索した中で、地域に密着した奉仕活動を思いつきました。国際奉仕の目的は他国の人々を助けることですから福山市に在住している外国の人々を助けることに至りました。コロナ禍でアルバイトも出来ず生活に困窮している若い人たちがたくさんいます。公共からの支援活動もありますが民間で彼らに手を差し伸べることはできるはずです。今年度のプロジェクトは留学生への食糧と衣服の支援です。食料はインスタント食品、レトルト食品など日持ちがするものを少しずつ集めておいてください。また衣料品は四季の衣服でOKですが、新しいものを集めておいてください。クリーニングが必要であれば対応いたします。日時がはっきりしませんが、おそらく年末か年明けになると思います。どうぞよろしくお願い致します。

❖ ロータリー財団・米山奨学会委員会 … 細井 資伸 （代理報告：城之内 重信）



当委員会の活動方針は、活動計画書に記載したとおりですが、各会員の今までに寄付をして頂いた金額及び寄付金額により称号はどう呼ばれるのか等についてお知らせを致します。これらの内容を踏まえて今年度の寄付金額について検討をしていただきたく思っています。米山記念奨学会のプログラムでは奨学生を招待して卓話をしていただきます。

又、ロータリー財団委員会では卓話を計画しています。

❖ 青少年奉仕委員会 … 北 治郎



1. ロータリーの基本理念

奉仕の第5部門である青少年奉仕は、指導力要請活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

(標準ロータリークラブ定款第6条)

2. 青少年奉仕の基本原則

青少年奉仕は、ロータリーが若い世代を重視していることを表している。

それは、青少年が将来出現する課題を克服できるよう、私たちが、ロータリアンとして、青少年への奉仕、青少年の将来に対する奉仕、さらに人類全体への奉仕を通じて様々なツールを提供しようと努力することである。

1つの奉仕部門において、青少年に対するプログラムやプロジェクトを組み合わせることで、クラブや地区はより強いアプローチでこの価値ある行動に関与することができる。

青少年奉仕には以下が含まれる

- ① 青少年の間で高い倫理基準および倫理的な意思決定を奨励する。
- ② 青少年のニーズや願望や関心を理解し、認識する。
- ③ 地元の地域社会でのプログラム実施を通じて、青少年に機会を提供する。
- ④ 国際ロータリーが提供する人道的、指導力養成、教育関連のプログラムへの青少年の参加を奨励する。

3. ロータリーの常設プログラムの中の青少年奉仕

「インターアクト」

インターアクトクラブは、学校や地域社会での課題に取り組むために結束する大学入学前の12歳から高校卒業までの青少年のためのクラブである。

インターアクターは、インターアクトクラブで奉仕活動を行い、リーダーシップのスキルを身に付け、新しい友人を作る。インターアクトクラブは、提唱ロータリークラブとともに、毎年少なくとも2つの奉仕プロジェクト（1つは地域社会の支援、もう1つは国際理解推進）を実施する。

目 標

- ① 建設的な指導力を養成し、自己の完成を図る。
- ② 他人へ対する思いやりと、他人の力になる心構えの奨励と実践。
- ③ 家庭と家族の重要性の認識と涵養。
- ④ 各自の責任を果たし、懸命に努力する。

- ⑤ すべての有用な職業は社会に奉仕する機会であるとしてその品位と価値を自覚する。
- ⑥ 地域社会、国家及び世界の問題について知識と理解を深める。
- ⑦ 国際理解と、親善の推進、等を行う。

「ローターアクト」

ローターアクトクラブの目的

- ① 専門技術及び指導能力を開発すること。
- ② 他人の権利を尊重する観念を養い、あらゆる有能な職業の道徳的水準及び品位を保持し推進すること。
- ③ 若い人々に地域社会をはじめ世界社会のニーズ及び懸念事項を提起する機会を提供すること。
- ④ 提唱ロータリークラブと協力して活動にあたる機会を提供すること。
- ⑤ ロータリーにおける将来の会員として若い人々の意欲を喚起すること。

「ロータリー青少年交換」

青少年交換は、15～19歳の青少年が母国以外の国を訪問したり、留学したりする機会を提供するものである。関与している国の法令により許され、参加クラブと地区が同意した場合は、20歳以上の参加者が参加する場合もある。

このプログラムは、1929年に始まり、現在では他国の文化を経験するために毎年9000人もの生徒が世界中で留学している。

「ロータリー青少年指導者養成プログラム」

このプログラムは、インターアクター、ローターアクター、ロータリアン及び一般の青少年の指導力を開発するためのものである。

目 標

- ① ロータリーが青少年を尊重し、かつ青少年に関心を抱いていること一層明らかにすること。
- ② 選ばれた青少年指導者及びその資質のある人に実地訓練を体験させ責任ある有能なボランティア青少年指導者となるよう激励、援助すること。
- ③ 青少年による青少年へのたえざる、力強い指導を奨励すること。
- ④ 青少年指導者として地域社会に尽くしている多数の青少年の優れた資質を公に表彰すること。

どのプログラムを開発するにしても、そのプログラムを通じて上記の目的をどの程度達成することができるかを、考慮すべきである。

ロータリアンの活動

- ① 連絡を取り合い、情報を分かち合い、互いのRYLAプログラムを組織する。
- ② 多地区合同レベルや国際レベルでRYLAプログラムを組織する。
- ③ RYLA行事について情報をインターネットに掲載する。その際、主な研修資料を含める。
- ④ 他団体からの候補者も含め、指導者養成の機会になかなか恵まれないRYLAプログラムの参加者を招待する。

- ⑤ RYLA プログラムの参加者がこれからの活動に引き続き関わるよう、参加者に今後の RYLA 活動の企画や指導に参加してもらう。

4. 当地区の青少年奉仕

インターアクト

広島県 11 校・山口県 9 校

会員数 501 名

福山では、英数学館高等学校 9 名 提唱クラブ福山北ロータリークラブ

ローターアクト

会員数 45 名

福山では 10 名 提唱クラブ福山ロータリークラブ

RYLA

2022 年 5 月 21 日（土）・22 日（日）尾道ふれあいの里

テーマ 「開港八五〇 尾道から繋がる 路物語」

時代に翻弄された「港都」「海賊」

二つの日本遺産の系譜から誇り高き尾道文化繁栄を紐解く

青少年交換

2019～2020 年度 アメリカ 5 名・フランス 1 名

2018～2019 年度 アメリカ 2 名・フランス 2 名

2017～2018 年度 アメリカ 2 名・フランス 1 名・カナダ 1 名 （英数学館高）

2016～2017 年度 アメリカ 3 名・フランス 3 名

【その他報告】

《各種表彰等》

・誕生日



7月20日 辰川 自光 さん、7月22日 鹿内 要秀 さん

・皆出席



皆出席通算17年 塩川 裕樹 さん

《 青少年奉仕委員会 》

- 広島県東部地区中学区吹奏楽連盟 支援金等贈呈
(2021年7月21日、福山市立一ツ橋中学校にて)



[表紙△](#)